

椎葉村物産センター及び製粉施設等指定管理者仕様書

椎葉村物産センター（以下「物産センター」という。）及び製粉施設等〔製粉施設・コインランドリー施設・精米施設〕（以下「製粉施設等」という。）の管理運営に関する協定書（以下「協定書」という。）に基づく指定管理者が行う業務の内容及びその範囲等は、この仕様書による。

1 趣旨

本仕様書は、物産センター及び製粉施設等の指定管理者が行う業務の内容及び履行方法について定めることを目的とする。

2 物産センター及び製粉施設等の管理に関する運営方針

- （１） 平等な利用の確保を図ること。
- （２） 村民・観光客サービスの向上を図ること。
- （３） 施設の設置目的を達成するため効率的な運営を行い、出張販売等を積極的に実施すること。また、流通拡大を目指し情報収集に努めること。
- （４） 施設の良好な維持管理を行うこと。
- （５） 利用者の安全を確保すること。
- （６） 施設の管理経費の縮減に努めること。
- （７） 椎葉村物産センターの設置及び管理に関する条例、椎葉村製粉施設等の設置及び管理に関する条例ほか関係法令を遵守すること。
- （８） 個人情報の保護を徹底すること。

3 施設の概要

（１） 設置目的

- ・センターを拠点とした特産品開発とその流通拡大を図り、もって地域住民の活性化に寄与するほか、訪問者の憩いの場として椎葉村の観光振興を推進する。
- ・製粉施設等とは、地域特産品「椎葉そば」の確立と生産振興に寄与するほか、村民の憩いの場の提供と生活支援を行うことを目的とする。

（２） 名 称

椎葉村物産センター、椎葉村製粉施設等

（３） 位 置

物産センター 椎葉村大字下福良 5 0 9 番地 1 8 4

製粉施設等 椎葉村大字下福良 5 0 9 番地 1 7 4

（４） 構 造

木造 1 階構造

(5) 延床面積

物産センター	253.28 m ²
製粉施設	33.4 m ²
コインランドリー施設	29.7 m ²
精米施設	7.4 m ²

(6) 開設年月日

物産センター	平成4年6月1日
製粉施設等	平成12年3月21日

(7) 施設内容

物産センター	事務所、販売所、食堂、倉庫、厨房、控室、便所、駐車場
製粉施設等	製粉施設（一式）・ランドリー（一式）・精米機（一式）

4 休日及び営業時間

休日	12月29日から1月3日とする。
営業時間	午前9時から午後6時までとする。

※上記事項についてはイベントの開催等やむなき事情が発生した場合、指定管理者が必要に応じて変更することが出来る。

5 指定期間

令和6年4月1日から令和9年3月31日までとする。

6 指定管理業務（協定書第5条関係）

(1) 利用許可に関する業務

- ア 物産センター及び製粉施設等、駐車場の使用許可に関する業務。
- イ 食堂の使用許可に関する業務

(2) 施設及び付属設備等の維持管理に関する業務

- ア 開店・閉店に関する業務
- イ 施設の清掃
 - i センター内、製粉施設等、屋外（駐車場）の日常清掃
 - ii 屋外（雨どい等）の定期清掃

＊清掃に使用する用具・洗剤等は指定管理者で用意すること。
- ウ センター及び製粉施設内の照明・音響・空調設備の管理・点検業務
- エ 浄化槽並びに水道設備の管理・点検業務
- オ 来客者の統計管理及び分析
- カ センター及び製粉施設内（敷地内）見回り業務（各部屋の整理整頓）
- キ 各種調査照会関係
- ク 各種定期点検への立ち会い
- ケ 施設見学への対応
- コ 緊急時対策、防犯・防火対策についての職員への指導（消防訓練の実施等）

サ 個人情報保護法についての職員への周知徹底

(3) 利用料金等の徴収に関する業務

ア 物産センター及び製粉施設等の使用料の徴収、受領書の発行業務

イ 各種物産品の売上金の徴収、領収書の発行業務

(4) 各種物産品の販売等に関する業務

ア 地場産品の販売並びに宣伝業務

イ 地場産品の商品化業務

7 業務実施条件（協定書第6条関係）

指定管理者は協定書並びに本仕様書に定める全ての事項を遵守し、意欲を持って本業務を遂行すること。

8 管理施設の改修等（協定書第10条関係）

施設の増改築・修繕等に要する経費については、1回あたり5万円までは指定管理者の負担とし、5万円を超えるものについてはその都度、椎葉村と指定管理者協議の上決定するものとする。

9 指定管理料の支払い（協定書第18条関係）

(1) 椎葉村は、指定管理者に対して指定管理料（人件費を含む物産センター及び製粉施設等の管理運営に係る経費）を支払うものとする。

(2) 指定管理料については選定委員会後、協定締結までの間に交渉調整することとし、協定書にて定めることとする。

※ただし、指定管理料は指定管理期間3年間で年5%ずつ減額するものとする。

(3) 指定管理料の支払いは、各年度毎に椎葉村と指定管理者が協議の上作成する支払計画書に従い、乙の請求に基づき支払う。

(4) 指定管理料の額の変更及び返還等については、協定書に定めるとおりとする。

10 その他

指定管理者はこの仕様書に規定するもののほか、業務の内容及び処理について疑義が生じた場合は村と協議の上決定するものとする。